

2022年11月14日
株式会社岩手銀行

「岩手新事業創造ファンド2号」による投資について

岩手銀行（頭取 岩山 徹）と、いわぎん事業創造キャピタル（代表取締役社長 稲垣 秀悦）等が共同で組成した「岩手新事業創造ファンド2号投資事業有限責任組合」は、独自開発の制御技術で社会問題の解決を目指す炎重工株式会社（以下「炎重工」という、本社：岩手県滝沢市、代表取締役 古澤 洋将）に投資を行いましたので、下記のとおりお知らせします。

炎重工は「食糧生産を自動化して、世界の飢えを解決する」をビジョンに掲げ、制御技術を活用した自動化製品やサービスを開発・販売しています。直近では、自社開発の純国産船舶ロボット「Marine Drone」^{マリンドローン}の開発に注力しており、水上作業の自動化・遠隔化の実現に向けて、警備・給餌・物流などの用途に応じた様々な製品を展開しています。また、魚群等の生体を誘導・制御するシステムも開発中であり、Marine Drone と併用することで自動化を進め、将来的には湾内を丸ごと養殖場化することを目指しています。

炎重工が提供する製品・サービスは、水産業が抱える高齢化や人手不足などの課題の解決に貢献するほか、河川やダムなど海以外の水辺の課題解決にもつながることが期待される点を踏まえて投資判断を行いました。

引き続き、岩手銀行グループは岩手から日本全国、世界に羽ばたく起業家精神に溢れる事業者を発掘するとともに、その成長・発展を支援するため、イノベーションに挑戦する企業や起業家を応援してまいります。

記

1. 会社概要

会社名	炎重工 株式会社
代表者	代表取締役 古澤 洋将
所在地	岩手県滝沢市穴口57番地9
設立日	2016年2月
事業内容	・ Marine Drone（船舶ロボット）の開発および販売 ・ 生体群制御 [®] の開発および販売
投資額・方法	非公表・株式取得

2. ファンドの概要

名 称	岩手新事業創造ファンド 2号投資事業有限責任組合
設 立 日	2019年5月20日
ファンド規模	10億円
出 資 者	無限責任組合員：いわぎん事業創造キャピタル株式会社 事業創造キャピタル株式会社 有限責任組合員：株式会社岩手銀行 学校法人龍澤学館 辻・本郷税理士法人
期 間	投資期間7年、存続期間10年（但し、必要があれば、期間の満了日から1年毎に最長2年間の延長を行うこともあります）

【投資方針】

岩手県の経済の活性化に寄与することが期待される以下の企業について、投資を通じて育成を行い又は事業を支援することにより、組合契約期間中に企業価値を向上させ、株式公開、株式譲渡、自己株式取得等により投資資本額以上の回収を図る。

- (1) 岩手県のベンチャー企業
- (2) 岩手県出身者等が経営する岩手県外のベンチャー企業
- (3) 岩手県の経済活性化を促すことが期待できる岩手県外企業

3. ファンドのスキーム図



以 上

【本件に関するお問合せ先】

岩手銀行 法人戦略部 齋藤 TEL: 019-623-1111
 いわぎん事業創造キャピタル 佐藤 TEL: 019-621-1470